

火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討会（令和8年度第1回）議事要旨

1 開催日時

令和8年6月12日（金）14時00分～16時00分

2 開催場所

経済産業省別館2階 全省庁共用236号会議室

3 出席者

（1）委員（敬省略、順不同）

新井 充（座長）、朝倉 浩一、岩田 雄策、熊崎 美枝子

芝田 育也、番場 啓泰、鶴田 俊、三宅 淳巳

（2）オブザーバー（敬省略、順不同）

平河 顕也（厚生労働省）、藤田 治人（経済産業省）

（3）事務局

加藤 晃一、斎藤 純、下田 瞬、山上 大地

4 配布資料

〔資料Ⅰ－1〕「火災危険性を有するおそれのある物質」の調査方法（案）

〔資料Ⅰ－2〕「消防活動阻害性を有するおそれのある物質」の調査方法（案）

〔資料Ⅰ－3〕今年度の検討会スケジュール（案）

〔参考資料Ⅰ－1〕 開催要綱

〔参考資料Ⅰ－2〕 委員等名簿

〔参考資料Ⅰ－3－1〕 消防法令抜粋①（消防法上の危険物の定義、試験方法など）

〔参考資料Ⅰ－3－2〕 消防法令抜粋②（消防活動阻害物質関係）

〔参考資料Ⅰ－4〕 令和7年度第3回火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査
検討会議結果

〔参考資料Ⅰ－5〕 火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討報告書
（令和7年度）

5 議事内容

（1）座長選出

【事務局】 事務局推薦案について各委員異議（意見）なしのため、新井委員を本検討会の座長として選出する。

(2) 「火災危険性を有するおそれのある物質」の調査方法（案）について

資料Ⅰ－１により事務局から説明が行われた。

調査方法に対し、委員全員の了承を得た。

意見等は以下のとおり。

【委員】 国内外の事故事例調査について、CSBの事故調査報告書のほか、船舶・鉄道等の事故事例を確認できるNTSBについても調査対象としていただきたい。

【事務局】 承知した。

(3) 「消防活動阻害性を有するおそれのある物質」の調査方法（案）について

資料Ⅰ－２により事務局から説明が行われた。

調査方法に対し、委員全員の了承を得た。

意見等は以下のとおり。

【委員】 今年度の薬事審議会の開催スケジュールおよび毒物・劇物の指定物質等の情報についてはどうか。

【ワザバー】 例年、薬事審議会（毒物劇物部会）の前に調査会を実施し、該当物質の指定および除外の適否について審議している。今年度については現在、日程等を調整中であり、夏以降に関係省庁へお知らせする予定である。

(4) その他

資料Ⅰ－３により事務局から説明が行われた。

特段の意見なし。

6 閉会

以上